

地域活動交流事業

「お楽しみ演芸館」を開催しました！



令和8年6月7日(日)に矢向地域ケアプラザで「お楽しみ演芸館」を実施しました。「お楽しみ演芸館」は、毎年矢向地域ケアプラザで活動している団体のみなさんに協力していただきながら、地域の方が楽しめる様々なイベントを行う事業となります。

今回はケアプラザで活動している団体「矢向マジッククラブ」とそのお友達団体「川崎マジッククラブ」さんによるマジックショーを実施しました。マジシャンがどんどん入れ替わり、様々な種類のマジックを披露してくださいました。

地域ケアプラザは福祉・保健の相談窓口を行っておりますが、地域の方を対象に様々な楽しめる事業も実施しています。是非ケアプラザの事業へお越しください。



小春&小夏だよ！

矢向地域ケアプラザデイサービス

「お客様の笑顔がいっぱい♡」
デイサービスのご様子を一部ご紹介します！

田植え名人は誰だ！



麦わら帽子と手甲(てっこ)を身に着け見た目はベテラン農家さん！田んぼの模型には無数の穴が！苗をもち穴へ向かって華麗な苗さばき！楽しみながら、指先を使い腕を動かし日常生活動作の機能訓練にもなりました。

明日天気になあれ



お天気が描かれたボードに向かって、てるてる坊主を投げて点数を競います。まわりの方と関わりながら季節を感じられるゲームを楽しまれておりました。

ゲームで
楽しく
機能訓練！



6月のカレンダーより【ホタルの風景】

地域包括支援センター

フレイル予防サポーターさんを迎えて！ 元気づくりステーションで体操講座

5月15日 健康サロン～倫～の活動に、鶴見区フレイル予防サポーターの立川さんにお越しいただきました。楽しいおしゃべりを交えて、みなさんで体操を行いました。鶴見区の広報8月号に当日の様子が詳しく載っていますので、是非チェックしてみてくださいね。



「ケアマネジャー勉強会」を開催しました！！

6月29日
地域で活躍するケアマネジャーさん20名と「区役所との連携」について学びました。
活発な意見交換を行い、顔の見える関係性の強化を図りました。



生活支援コーディネーター あかねの部屋



ルールル
ルールル
ルールルル

「短歌を詠む」と脳トレになる？

先日、地域の老人クラブのお楽しみ会に参加させていただきました。その日のテーマは「短歌を詠む」。歌歴63年、詩集を2冊発行している先生のお話を伺いました。

短歌とは、31音(五・七・五・七・七)で気持ちや情景を表現する日本の伝統的な詩です。俳句とは違い、季語を入れる必要はありません。日記のように出来事を書くことから初めてもよく、そこに気持ちや発見を添えると、より表現が豊かになるそうです。山上憶良や石川啄木、俵万智などの歌も紹介していただきました。

「物は試し」と、私も最近の出来事を思い出しながら一首詠んでみることに。いつもの日常を注意深く観察し、指折り数えながらぴったりの言葉を探す・・・頭を使って指の体操をして、想像以上に短歌は面白いものでした。

皆さんの中にも、「ちょっとやってみたいな」と思われた方はいませんか？メンバーが集まれば「日常短歌クラブ」を結成し、詠んだ歌を先生に添削していただけたらいいな、とひそかに考えています。

最後に、少し恥ずかしいですが、私が詠んだ一首をご紹介します。

「もういくよ」子に靴履かせ 鍵かける 足元見れば つっかけのまま あかね

ご連絡
お待ちしております！

生活支援
コーディネーター
しだ あかね

